諸 注 意

一般的注意事項

- 1 生徒証は常に携行すること。
- 2 余裕を持って登校し、遅刻しないこと。
- 3 病気その他の理由で欠席・欠課・早退するときは、事前に担任に届けること。
- 4 校時内の外出は禁止する。やむを得ず外出するときは担任の許可を得ること。
- 5 校内への掲示物には責任者の名前を明示して、関係の職員の許可を受け指定の場所に掲示すること
- 6 無届けの募金・物品の販売は一切禁止する。
- 7 部室の使用は放課後に限る。
- 8 暴力はいかなる場合においても行使してはならない。万が一被害にあった場合は必ず担任に申し出ること。
- 9 飲酒・喫煙は厳禁する。
- 10 外出について
 - (1) 家庭の人に外出先、帰宅時間を告げて外出する。
 - (2) 夜間外出はなるべくしないこと。特に午後 10 時以降の外出は青少年健全育成条例によって禁止されている。
 - (3) パチンコ店・麻雀店・その他風俗営業店への立ち入りは禁止する。
 - (4) 補導センター職員・警察官・一般の人から注意を受けた時や、物事を尋ねられた時には、礼を失することのないように素直に聞き、正しく明確に応答すること。

交通マナー

- 1 道路交通法をよく守り、交通事故・違反の根絶を期すること。
- 2 交通事故・違反については、ことの大小を問わず直ちに担任に届けること。
- 3 特に、自転車の 2 人乗り、携帯電話・スマートフォンを使用しながらの運転や、イヤホンで音楽を聴きながらの運転は道路交通法で禁止され、大変危険な行為である。絶対にしないこと。

運転免許の取得

- 1 法に基づき運転免許を取得することは可能である。ただし、通学への使用は認めない。また休日の学校活動における使用は平日に準ずる。これに違反した生徒は、特別指導の対象となる。免許を取得した者は速やかに学校に免許取得届を提出すること。
- 2 従来の単車許可地域の生徒は、これまでの規定に従う。

長期の休暇

- 1 目的をもって、有意義に過ごすこと。
- 2 規則正しい生活を送り、体力の回復と増強に努めること。
- 3 不得意学科の克服に努めること。
- 4 クラブ活動は計画的に力を注ぐこと。

- 5 家事手伝いに精を出すこと。
- 6 事故にあったときは直ちに連絡すること。

アルバイト

- 1 アルバイト就業は基本的に望ましくないが、やむを得ない事情等がありアルバイト就業をする場合は、定期・不定期を問わず、必ず学校に届けること。
- 2 原則として、午後 10 時から翌日午前 5 時までの深夜時間帯には就業はできません。
- 3 紀南六高校・アルバイト就業に関する申し合わせ事項を遵守すること。
 - (1) 就業にあたっては、労働基準法や青少年健全育成条例内容を遵守すること。
 - (2) 学業に弊害を及ぼさないことに十分配慮すること。
 - (3) 生徒の健康に悪影響を及ぼさないように十分配慮すること。
 - (4) アルバイト就業の際は、生徒本人は必ず「学生証」を携行すること。
 - (5) 就業にあたっては、事前に事業所と保護者・本人で、報酬や事故補償等（労働契約）について必ず確認を交わしておくこと。
 - (6) 安全及び健康管理には、十分留意すること。万一、事故に遭った場合は直ちに学校（担任）に報告すること。

その他

- 1 クラスやクラブなど、校外において生徒同士が集合する場合は、必ず担任又は顧問の指示を受けること。その際は法令や公共マナーを遵守すること。
- 2 学校の施設内で茶話会等を実施する場合、火気の使用は禁止する。